

# 第10回 日本静脈経腸栄養学会 北海道支部例会

支 部 長 信岡 隆幸 (札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座)

当番世話人 村松 博士 (留萌市立病院 消化器内科)

日時:平成29年1月28日(土)

午前9時00分~午後2時27分

場所:ホテルさっぽろ芸文館 3階 瑞雪の間

(札幌市中央区北1条西12丁目)

- 1.発表時間:口演時間5分 討論時間3分(時間厳守)
- 2.発表形式:全演題PCプレゼンテーション  
(詳細は裏面に記載がございます)

## JSPEN 日本静脈経腸栄養学会北海道支部会事務局

札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座内

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

TEL: 011-611-2111 (内線32850)

FAX: 011-613-1678

# 参加の方々へのご案内とお願い

## 1. 開 場

受付、PC データ受付は午前 8 時 30 分より開始します。

## 2. 参加費

ホテルさっぽろ芸文館 3 階の受付で参加費（医師 2,000 円、医師以外 1,000 円）を納め、ネームカード（参加証、領収書兼用）を受け取り、氏名・所属をご記入ください。

## 3. 発 表

- ・発表は、パソコンによるプロジェクター 1 面映写（解像度は XGA 1024×768）です。
- ・事務局で用意するパソコンの OS は Windows7、対応するアプリケーションソフトは Windows 版 Microsoft Power Point 2007,2010,2013 です。
- ・動画を利用して講演をされる場合は、ご自身のパソコンをご用意ください。
- ・音声のご使用はできません。
- ・発表開始 30 分前までにデータ及びパソコンを PC データ受付にて確認をお願いします。

### メディアをご持参の場合

- 発表データは、USB フラッシュメモリーで、ご用意ください。
- フォントは Windows 標準フォント（MS・MSP 明朝、MS・MSP ゴシック、Time new Roman、Century 等）をご使用ください。
- 事務局で用意したパソコンにコピーし、動作の確認をお願いします。  
メディアは、その場で返却します。発表データは本会終了後、本会事務局が責任をもって消去します。
- 発表データのファイル名は『演題番号 - 名字』で保存してください。  
例：43 - 鈴木

### パソコンをご持参の場合

- 事務局で用意するのは、通常の Mini D-sub15 ピンに対応する端子のみとなります。  
Mini D-sub15 ピンに変換が必要なパソコンの場合は、必ず変換コネクタをご持参ください。  
(発表、準備中にバッテリー切れになる場合がございます。電源アダプターも必ずご用意ください)  
なお、PC 本体と付属品は、発表終了後、会場内で返却します。
- スマートフォン、iPad 等でのデータ持込み及び HDMI での送出は対応していません。
- パソコンのスクリーンセーバー、省電力機能、ウイルス駆除ソフト等が作動しないように設定をご確認ください。

### ご発表について

- 発表開始時間の 15 分前までに、次演者席に着席ください。
- 発表時間は 5 分、質疑応答は 3 分です。  
スライド枚数の制限はございませんが、発表時間を厳守してください。  
演台上にモニター、マウス、キーボードをご用意しておりますので、ご自身で操作し発表してください。  
(レーザーポインターは事務局でご用意しております。)
- 発表中は青色ランプ、終了 1 分前に黄色ランプ、終了時に赤色ランプが点灯します。

# ランチオンセミナー

平成29年1月28日(土)12:00~13:00  
ホテルさっぽろ芸文館 3階 瑞雪の間

---

## 治癒時代を迎えた C型慢性肝疾患に対する栄養治療

**講師：鈴木 壹知**

医療法人秀和会 秀和総合病院 消化器病センター 消化器病センター長

**座長：村松 博士**

留萌市立病院 消化器内科

---

共催：第10回日本静脈経腸栄養学会北海道支部例会  
株式会社 大塚製薬工場

# プログラム

開会の辞 9:00~9:05

留萌市立病院 消化器内科 村松 博士

Session1 9:05~9:37

座長 北光記念病院 看護部 渡邊なつき  
札幌医科大学 血液内科学 井山 諭

## 1. 当院におけるペプタメン®スタンダードの使用状況と有用性

札幌医科大学附属病院 栄養管理センター<sup>1)</sup>、札幌医科大学附属病院 NST<sup>2)</sup>

○中江 麻衣<sup>1)</sup>、巽 博臣<sup>2)</sup>、荒川 朋子<sup>1)</sup>、石原 悦菜<sup>2)</sup>、仲 詩織<sup>1)</sup>、加藤 由佳<sup>2)</sup>、館山三紀子<sup>2)</sup>、  
高橋 和也<sup>2)</sup>、菊池 敦子<sup>2)</sup>、梅森 祥央<sup>2)</sup>、水野 愛理<sup>2)</sup>、望月 真希<sup>2)</sup>、秋月 恵美<sup>2)</sup>、信岡 隆幸<sup>2)</sup>

## 2. 外来NSTを導入し在宅へ繋げた事例～外来NST用紙の活用～

東苗穂病院

○宮崎 泰代、吉田 祐一、田村 尚美、那須野麻衣

## 3. 外来透析NSTを開始して

溪和会江別病院 栄養科<sup>1)</sup>、溪和会江別病院 消化器・漢方内科<sup>2)</sup>、溪和会江別病院 看護部<sup>3)</sup>、

溪和会江別病院 リハビリテーション科<sup>4)</sup>、溪和会江別病院 薬剤部<sup>5)</sup>、溪和会江別病院 外科<sup>6)</sup>

○中川 理奈<sup>1)</sup>、小橋 重親<sup>2)</sup>、関口 幸<sup>1)</sup>、藤原由美子<sup>3)</sup>、松原 麻奈<sup>1)</sup>、高橋美津枝<sup>1)</sup>、小山 隼人<sup>4)</sup>、  
寺沢 拓哉<sup>4)</sup>、飯塚 佳史<sup>5)</sup>、鈴木美加子<sup>3)</sup>、荒川 希<sup>3)</sup>、大森 一吉<sup>6)</sup>

## 4. 慢性腎臓病(CKD)患者への提供たんぱく質量についての検討

札幌医科大学附属病院<sup>1)</sup>、NST<sup>2)</sup>

○猪口 瑞代<sup>1,2)</sup>、巽 博臣<sup>1,2)</sup>、荒川 朋子<sup>1,2)</sup>、石原 悦菜<sup>1,2)</sup>、中江 麻衣<sup>1)</sup>、仲 詩織<sup>1)</sup>、坂本 詠美<sup>1)</sup>、  
加藤 由佳<sup>1,2)</sup>、高橋 和也<sup>1,2)</sup>、望月 真希<sup>1,2)</sup>、水野 愛理<sup>1,2)</sup>、秋月 恵美<sup>1,2)</sup>、茂庭 仁人<sup>1)</sup>、信岡 隆幸<sup>1,2)</sup>

Session2 9:38~10:10

座長 栗山赤十字病院 看護部 浅田 友紀  
札幌医科大学 集中治療医学 巽 博臣

## 5. NST薬剤師への教育活動 ～第2回薬剤師NSTセミナー開催して～

洞爺温泉病院 薬剤課<sup>1)</sup>、札幌西円山病院 薬剤部<sup>2)</sup>、天使病院 薬剤科<sup>3)</sup>、札幌医科大学附属病院 薬剤部<sup>4)</sup>、  
北光記念病院 薬剤科<sup>5)</sup>、札幌東徳洲会病院 薬剤部<sup>6)</sup>、時計台記念病院 薬剤科<sup>7)</sup>、北海道大学病院 薬剤部<sup>8)</sup>、  
日本静脈経腸栄養学会北海道支部薬剤師WG<sup>9)</sup>

○水谷 一寿<sup>1,9)</sup>、阿部 孝行<sup>2,9)</sup>、伊藤 拓<sup>3,9)</sup>、高橋 和也<sup>4,9)</sup>、高橋 豊<sup>5,9)</sup>、早坂 敬明<sup>6,9)</sup>、松田 和也<sup>7,9)</sup>、  
笠師久美子<sup>8,9)</sup>

## 6. 当院におけるNSTリンクナース活動の実態調査

札幌医科大学附属病院 NST

○館山三紀子、巽 博臣、石崎 千順、川村 明子、伊藤 博子、加藤 由佳、藤井由美子、石原 悦菜、  
荒川 朋子、秋月 恵美、信岡 隆幸

## 7. 地域がん診療連携拠点病院におけるNST活動についての検討

JA北海道厚生連 旭川厚生病院 栄養サポートチーム

○松浦 亜紀、中野 詩朗、松木 郁絵、高本 真奈、常見 奈央

## 8. 循環器病院ICUにおける薬剤師と管理栄養士の協働がもたらす成果

社会医療法人社団カレスサポロ 北光記念病院 薬剤科<sup>1)</sup>、栄養科<sup>2)</sup>、看護部<sup>3)</sup>、  
心臓リハビリテーション室<sup>4)</sup>、地域連携室<sup>5)</sup>、循環器内科<sup>6)</sup>

○高橋 豊<sup>1)</sup>、飯坂 美香<sup>1)</sup>、河村奈緒子<sup>2)</sup>、渡邊なつき<sup>3)</sup>、皆川 七穂<sup>4)</sup>、今井 智瑛<sup>5)</sup>、鈴木 丈二<sup>6)</sup>

## Session3 10:11~10:40

座長 洞爺温泉病院 薬剤課 水谷 一寿  
市立室蘭総合病院 外科・消化器外科 佐々木賢一

### 9. オーダリングシステムを利用した入院時栄養スクリーニングの改訂

社会医療法人社団 カレスサッポロ 時計台記念病院 NST<sup>1)</sup>、栄養科<sup>2)</sup>、看護部<sup>3)</sup>、  
言語聴覚療法科<sup>4)</sup>、薬剤科<sup>5)</sup>、リハビリ科<sup>6)</sup>、消化器科<sup>7)</sup>、腎臓内科<sup>8)</sup>、循環器内科<sup>9)</sup>、脳神経外科<sup>10)</sup>

○鶴原 領子<sup>1,2)</sup>、佐々木 望<sup>1,2)</sup>、鈴木 愛実<sup>1,2)</sup>、原田 香織<sup>1,2)</sup>、田畑 美幸<sup>1,2)</sup>、柴田 由香<sup>1,3)</sup>、高野奈緒美<sup>1,4)</sup>、  
松田 和也<sup>1,5)</sup>、西谷佳七子<sup>1,5)</sup>、小川 太郎<sup>1,6)</sup>、鈴木 茂貴<sup>1,7)</sup>、春原 伸行<sup>1,8)</sup>、原口 拓也<sup>1,9)</sup>、諫山 幸弘<sup>1,10)</sup>、  
長岡 康裕<sup>1,7)</sup>

### 10. NSTカンファレンスシートの変遷と有用性 ～当院の場合～

医療法人 北志会 札幌ライラック病院<sup>1)</sup>、内科<sup>2)</sup>、消化器内科<sup>3)</sup>、栄養科<sup>4)</sup>、株式会社 ブライアンブルー<sup>5)</sup>

○仲野 笑子<sup>1,4)</sup>、神島 真人<sup>1,2)</sup>、志田 勇人<sup>1,3)</sup>、大島 美奈子<sup>4,5)</sup>

### 11. 入院から在宅へ摂食・嚥下障害患者の栄養管理について

栗山赤十字病院 医療技術部栄養課<sup>1)</sup>、栗山赤十字病院 看護部<sup>2)</sup>、ケアプランセンター くりやま<sup>3)</sup>、  
栗山赤十字病院 内科<sup>4)</sup>

○真井 睦子<sup>1)</sup>、浅田 友紀<sup>2)</sup>、林 美保<sup>3)</sup>、石塚 広司<sup>4)</sup>

### 12. 栄養管理における地域連携～急性期病院からの情報提供の取り組み

旭川赤十字病院 医療技術部 栄養課<sup>1)</sup>、旭川赤十字病院 医療技術部 リハビリテーション科<sup>2)</sup>、  
旭川赤十字病院 糖尿病・内分泌内科<sup>3)</sup>、旭川赤十字病院 麻酔科<sup>4)</sup>、  
旭川赤十字病院 消化器内科<sup>5)</sup>、旭川赤十字病院 外科<sup>6)</sup>、旭川赤十字病院 NST<sup>7)</sup>、  
旭川地域ニュートリションケア研究会<sup>8)</sup>、医療法人社団進和会 旭川リハビリテーション病院 栄養課<sup>9)</sup>

○長瀬 まり<sup>1,7,8)</sup>、前川奈都子<sup>1,7,8)</sup>、難波 志奈<sup>2,7)</sup>、橘内 博哉<sup>3,7)</sup>、飛世 史則<sup>4,7)</sup>、藤井 常志<sup>5,7)</sup>、平 康二<sup>6,7)</sup>、  
森川 秋月<sup>3,7)</sup>、安田 理恵<sup>8,9)</sup>

### 13. 栄養管理における地域連携～受入側施設からみた情報共有の有用性

医療法人社団進和会 旭川リハビリテーション病院 栄養課<sup>1)</sup>、医療法人社団進和会  
旭川リハビリテーション病院 消化器科<sup>2)</sup>、旭川赤十字病院 医療技術部 栄養課<sup>3)</sup>、  
旭川地域ニュートリションケア研究会<sup>4)</sup>

○安田 理恵<sup>1,4)</sup>、浅間 俊之<sup>2)</sup>、長瀬 まり<sup>3,4)</sup>

## Session4 10:41~11:12

座長 留萌市立病院 栄養課 池田真紀子  
中島病院 外科 星 智和

### 14. 解離性障害に併発した神経性食思不振症患者へのNST介入の経験

市立室蘭総合病院NST<sup>1)</sup>、市立室蘭総合病院栄養科<sup>2)</sup>

○川野夕花里<sup>1,2)</sup>、川畑 盟子<sup>1,2)</sup>、早坂ゆかり<sup>1,2)</sup>、平岡 彩子<sup>1,2)</sup>、林 元子<sup>1,2)</sup>、舟本 史織<sup>1,2)</sup>、浅野由美子<sup>1)</sup>、  
河原林治朗<sup>1)</sup>、吉田 倫子<sup>1)</sup>、古内久美子<sup>1)</sup>、三浦 るみ<sup>1)</sup>、岩城 薫<sup>1)</sup>、宇野 智子<sup>1)</sup>、奥谷 浩一<sup>1)</sup>、佐々木賢一<sup>1)</sup>

### 15. 頭頸部癌患者におけるサルコペニアについての検討

北海道大野記念病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○今野 信宏

### 16. 食道切除症例におけるBMIと骨格筋及び脂肪量の経時的変化の検討

北海道大学大学院 保健科学研究所<sup>1)</sup>、北海道大学病院看護部<sup>2)</sup>、北海道大学病院NST<sup>3)</sup>、  
北海道大学病院栄養管理部<sup>4)</sup>、北海道大学大学院薬学研究科<sup>5)</sup>、北海道大学病院消化器外科Ⅱ<sup>6)</sup>

○下田 智子<sup>1,2,3)</sup>、熊谷 聡美<sup>3,4)</sup>、武田 宏司<sup>3,5)</sup>、七戸 俊明<sup>3,6)</sup>

### 17. 当院後期高齢者におけるサルコペニア肥満の検討

市立室蘭総合病院 外科・消化器外科<sup>1)</sup>、臨床検査科<sup>2)</sup>、栄養科<sup>3)</sup>、看護局<sup>4)</sup>、薬局<sup>5)</sup>、消化器内科<sup>6)</sup>

○宇野 智子<sup>1)</sup>、吉田 倫子<sup>2)</sup>、河原林治朗<sup>2)</sup>、高橋 利紀<sup>2)</sup>、早坂ゆかり<sup>3)</sup>、平岡 彩子<sup>3)</sup>、関川 由美<sup>3)</sup>、  
川畑 盟子<sup>3)</sup>、古内久美子<sup>4)</sup>、三浦 るみ<sup>4)</sup>、中田 智美<sup>4)</sup>、浅野由美子<sup>5)</sup>、一色 裕之<sup>5)</sup>、奥谷 浩一<sup>1)</sup>、佐々木賢一<sup>1)</sup>

**Session5 13:10~13:42**

座長 札幌清田病院 栄養課  
慈啓会病院 内科

岩田 園美  
垣内 英樹

**18. 栄養管理に難渋した多発性脳神経障害の一例**

JCHO北海道病院 リハビリテーション部<sup>1)</sup>、栄養管理室<sup>2)</sup>、栄養サポートチーム<sup>3)</sup>、消化器外科<sup>4)</sup>、耳鼻咽喉科<sup>5)</sup>  
○城宝 深雪<sup>1,3)</sup>、深山 未夢<sup>1)</sup>、瀧川 博子<sup>2,3)</sup>、正村 裕紀<sup>3,4)</sup>、金谷 健史<sup>5)</sup>

**19. 当院におけるPEG患者の栄養管理の検討**

札幌しらかば台病院 内科・消化器科<sup>1)</sup>、札幌しらかば台病院 神経内科<sup>2)</sup>、札幌しらかば台病院 NST<sup>3)</sup>  
○菊地 剛史<sup>1)</sup>、秋野 公臣<sup>1)</sup>、大嶋 美保<sup>3)</sup>、小日向真澄<sup>3)</sup>、星 百美<sup>3)</sup>、檜森 亮吾<sup>1,3)</sup>、  
保月 隆良<sup>2,3)</sup>、中村 正弘<sup>1)</sup>、吉田 幸成<sup>1,3)</sup>、足立 靖<sup>1)</sup>、遠藤 高夫<sup>1)</sup>

**20. 脳卒中発症初期における1年後の摂食機能予後予測**

中村記念病院 耳鼻咽喉科  
○小西 正訓

**21. 嚥下内視鏡検査と嚥下造影検査結果の解離について**

医療法人 溪和会 江別病院 リハビリテーション科<sup>1)</sup>、医療法人 溪和会 江別病院 消化器・漢方内科<sup>2)</sup>、  
医療法人 溪和会 江別病院 栄養科<sup>3)</sup>、医療法人 溪和会 江別病院 看護部<sup>4)</sup>、  
医療法人 溪和会 江別病院 薬剤部<sup>5)</sup>、  
医療法人 溪和会 江別病院 外科<sup>6)</sup>  
○小山 隼人<sup>1)</sup>、小橋 重親<sup>2)</sup>、寺沢 拓哉<sup>1)</sup>、松原 麻奈<sup>3)</sup>、中川 理奈<sup>3)</sup>、関口 幸<sup>3)</sup>、高橋美津江<sup>3)</sup>、  
荒川 希<sup>4)</sup>、鈴木美加子<sup>4)</sup>、飯塚 佳史<sup>5)</sup>、大森 一吉<sup>6)</sup>

**Session6 13:43~14:22**

座長 旭川赤十字病院 医療技術部栄養課 長瀬 まり  
東札幌病院 内科 日下部俊朗

**22. オピオイド使用患者における高マグネシウム血症の現状**

洞爺温泉病院  
○水谷 一寿、佐藤 貴範、増田 広江、橋本 美紀、相馬 梨沙、上田 修、三上 淳一、中谷 玲二

**23. スタッフのレベルアップを目指したNST専任看護師の取り組み**

北海道公立大学法人札幌医科大学付属病院  
○藤井由美子、巽 博臣、井山 諭、館山三紀子、石崎 千順、伊藤 博子、加藤 由佳、高橋 和也、  
菊池 敦子、望月 真希、水野 愛理、石原 悦菜、荒川 朋子、秋月 恵美、信岡 隆幸

**24. 化学療法患者への食事支援とミニ化学療法オーダー食導入について**

札幌清田病院 NST<sup>1)</sup>、札幌清田病院 栄養課<sup>2)</sup>、札幌清田病院 内科<sup>2)</sup>  
○岩田 園美<sup>1,2)</sup>、藤原 朱美<sup>1,2)</sup>、久保 朋子<sup>1)</sup>、藤谷めぐみ<sup>1)</sup>、杉本祐美子<sup>1)</sup>、渡部 友香<sup>1)</sup>、  
細貝 智一<sup>1)</sup>、後藤 義朗<sup>1,3)</sup>

**25. 造血幹細胞移植を受ける患者への経腸栄養のパフレット作成**

札幌医科大学付属病院 NST  
○加藤 由佳、巽 博臣、井山 諭、館山三紀子、石崎 千順、伊藤 博子、藤井由美子、高橋 和也、  
菊池 敦子、望月 真希、水野 愛理、石原 悦菜、荒川 朋子、秋月 恵美、信岡 隆幸

**26. 緩和治療に移行した癌患者の栄養管理に関する検討**

札幌医科大学付属病院NST  
○石原 悦菜、巽 博臣、荒川 朋子、高橋 和也、菊池 敦子、石崎 千順、館山三紀子、  
加藤 由佳、望月 真希、梅森 祥央、水野 愛理、秋月 恵美、信岡 隆幸

**閉会の辞 14:22~14:27**

こだま在宅内科緩和ケアクリニック 児玉 佳之